

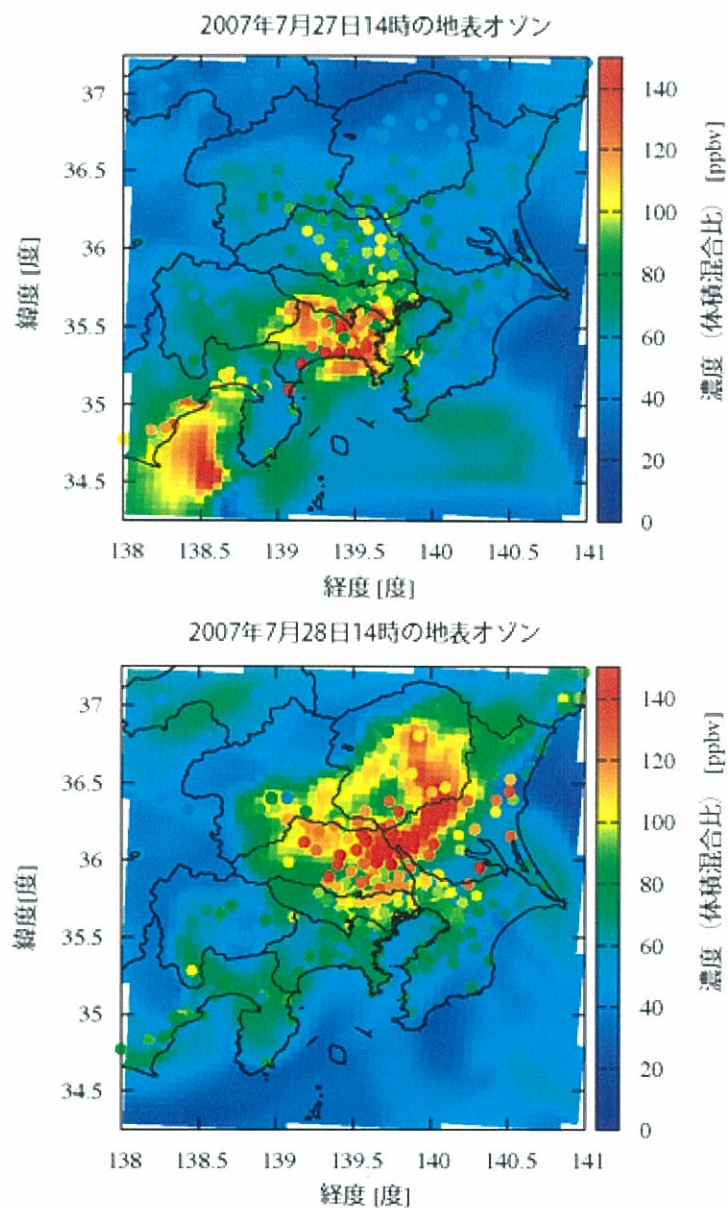


図 3 観測およびモデルによる地表オゾン濃度分布の比較

観測データ(丸い点)は環境省・そらまめ君より。7月27日は神奈川から静岡にかけて高濃度領域が存在し、28日は埼玉に高濃度領域が観測されたが、モデルでも同様の分布を示している。(単位[ppbv]:体積混合比10億分の1)

[＜＜本文へ戻る](#)

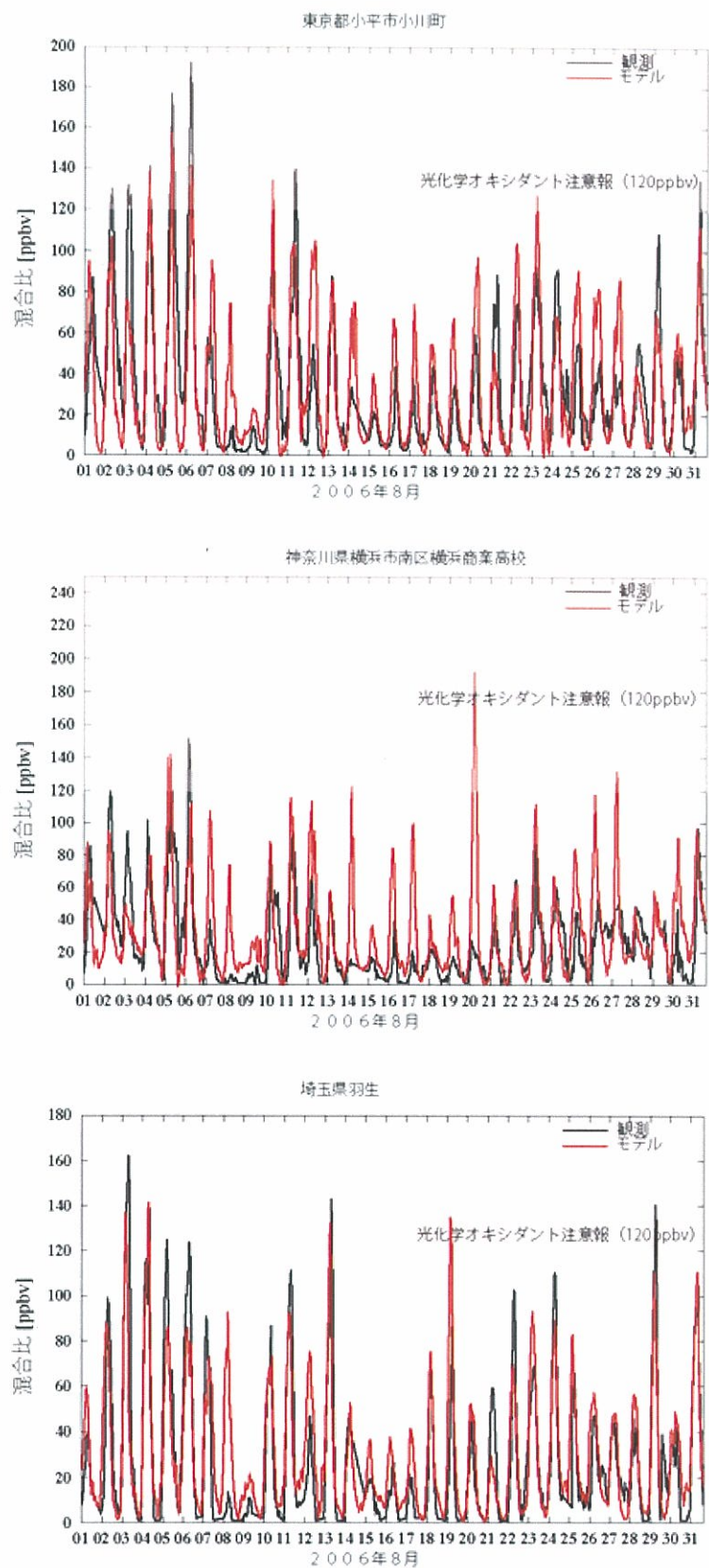


図 4 観測およびモデルによる地表オゾン濃度時間変化の比較

観測(黒線)およびモデル(赤線)による2006年8月における地表オゾン濃度。上から東京都小平町、神奈川県横浜市南区横浜商業高校、埼玉県羽生。光化学オキシダント注意報は、120ppbvで発令される。

[<<本文へ戻る](#)